



YUME いっぱい

よく考える子 しんせつな子 きたえる子

佐世保市立吉井北小学校

学校通信 6号

R02.06.05 (金)

文責 校長 堤 祐子



いつも通りの毎日に



朝から元気に 6 月の歌「ありがとうの花」の歌声が聞こえます。学校にいつも通りの光景が戻ってきました。国語や算数だけでなく音楽も体育も書写も、昼休みの遊びも、以前と変わらず学校生活が展開されています。変わったのは「3密」を避ける方法をできる限りにおいて行うこと。体育の授業以外、基本はマスク着用です。くっついていた学習もなるだけ避けています。水泳学習は始まりますが、調理実習はもう少し我慢です。「新しい生活様式」を意識し、「with コロナ」の考え方が必要なのかもしれません。

人権の花を育てています



人権擁護委員の方々からひまわりの種を託されました。「人権の花」として、5年生の子どもたちがお世話をしてくれています。朝から水をやったり、雑草を抜いたりして、芽が出たひまわりを大切に育ててくれています。

学級園のナスやミニトマトの野菜類もぐんと育ってきました。朝から喜んで水やりをする姿を多く見かけます。植物の生長に関わりながら、体験を通していのちを実感しています。

校長室の窓から ①

「最初が肝心」

学校が再開して、各クラスでは学級づくりの真最中です。この時期に「学習規律」や「生活のルール」をクラスの中で共通理解していきます。校内をまわっていると姿勢よく手をあげる姿や集中して話を聞く姿をよく見かけます。子どもたちも、指導する教師も張り切って頑張っています。

子どもたちもよく見えています。今度の先生は、どんなことに厳しいかな？どんなことを褒めてくれるかな？と良いこと、悪いことを認識していきます。ですから指導する教員も真剣です。

ルールをつくる今がチャンスです。今、時間がかかっても丁寧に指導していくと、あとは子どもたちなりにスムーズに行動することができます。

ご家庭におかれましても、この時期を上手に利用してください。例えば「早寝・早起き」など生活のリズムに関すること、お手伝いなど家庭での役割、宿題や学校の準備など自分のことに関すること、「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」の挨拶など人とのかかわりに関すること。

「よし、がんばるぞ」と思っている子どもたちの気持ちを大切にしながら、たくさん褒めて育てていきたいと思います。

ホームページをご覧ください！

日々の子どもの学習の様子や最新の情報を、今後もホームページで随時発信していきます。「今日の北小学校」は基本毎日更新していますので、どうぞご覧ください。また「こんな様子を見たい」というリクエストや、記事を読まれた感想などありましたら、学校メールで受け付けておりますので、遠慮なくお寄せください。(上のタイトルの QR コードをご利用ください)

吉井北小学校

